

2023 年 7 月 14 日

各 位

会社名 株式会社ウッドフレンズ  
代表者名 代表取締役社長 林 知秀  
(コード番号 8886 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 財務経理部長 中島 崇  
電話番号 052-249-3504

## 2023 年 5 月期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ および期末配当予想（無配）の修正に関するお知らせ

2023 年 1 月 13 日に公表しました 2023 年 5 月期業績予想と本日公表の実績値において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせします。

また、本日公表の実績値を踏まえ、期末配当を無配に修正しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 2023 年 5 月期業績予想と実績値との差異（2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日）

##### 【連結業績】

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株あたり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 43,600	百万円 800	百万円 300	百万円 160	円 銭 109.73
今回実績 (B)	43,750	547	△2	△230	△158.19
増減額 (B-A)	150	△253	—	—	—
増減率 (%)	+0.3	△31.6	—	—	—

##### 【差異の理由】

当連結会計年度における愛知県の戸建住宅市場は、円安に起因する資材インフレが住宅価格の上昇を招き、一般消費財の価格上昇をはじめとした物価上昇が消費者の購買意欲を削ぐ状況となっています。消費者マインドが落ちているにもかかわらず、各住宅会社が一定供給を続けた結果、市場では商品過剰状態が続いています。

このような状況下、売上高については分譲住宅販売戸数が計画を下回ったものの、土地分譲による売上高により、分譲住宅販売戸数の減少を補いました。

一方、営業利益をはじめとした各利益においては、分譲住宅販売戸数の計画比減少に加え、建築資材価格の上昇に伴う利益率の低下を主な要因として厳しい結果となり、経常利益についてはマイナスとなりました。

さらには、繰延税金資産の回収可能性を見直し、当社および一部の子会社において繰延税金資産の一部を取崩したことにより税金費用が増加し、親会社株主に帰属する当期純利益がマイナスとなりました。

## 2. 期末配当の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年1月13日公表)	円 銭 —	円 銭 27.00	円 銭 27.00
今回修正	—	0.00	0.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績 (2022年5月期)	0.00	161.00	161.00

当社は株主尊重の意義の重要性を念頭に、株主への利益還元を経営の最重要課題のひとつと捉えております。業績の動向や経営環境を総合的に勘案し、将来の事業展開に備えて財務体質の強化のため必要な内部留保とバランスのとれた還元を実施する方針であります。

しかしながら、「1. 2023年5月期業績予想と実績値との差異」に記載のとおり、業績は非常に厳しい状況であること及び配当方針を勘案した結果、誠に遺憾ではありますが2023年5月期の期末配当については見送ることとしました。

以上